

# 帯広工業団地造成二十年史 目次

題 字 帯広工業団地史

発刊にあたって 財団法人帯広市産業開発公社

理 事 長 高井正臣

帯広工業団地造成二十年史発刊を祝して 帯広市長 田本憲吾

帯広工業団地造成二十年史発刊を記念して 帯広市議会議長 前川博

「二十年史」の発刊を祝して 帯広商工会議所会頭 宮本義雄

## 第一章 工業団地開発計画の生い立ち……………七

I 工業団地造成構想の基本的な考え方

II 吉村博帯広市長の誕生

III 帯広市議会における政策論争

○ 企画室の設置問題

○ 分課条例一部改正決定による企画室の設置

IV 帯広市総合計画の策定—昭三四—昭四三

### 第一、計画の基本構想……………一一

1、帯広市の現状と課題

(1) 十勝地域における社会経済の中心

(2) 十勝地域と帯広市との関係

(3) 帯広市と十勝地域外との関係

(4) 十勝地域の産業構造

(5) 帯広市の産業構造

2、帯広市発展の基本方向

## 第二、計画の目標……………一五

1、基本目標

(1) 産業振興の基盤整備

(2) 産業の振興

(3) 文化厚生対策及び施設の整備

2、昭和四三年度に達成されるべき経済諸指標

(1) 農業

(2) 林業

(3) 工業

(4) 建設業

(5) サービス業

(6) 就業機会の拡大

○ 経済の主要指標

### 第三、計画の内容……………二二

1、産業振興の基盤の整備—輸送通信施設

2、工業生産の基盤の整備

3、工業地帯の造成

(1) 工業用地の確保

(2) 排水路の建設

(3) 工業地帯造成気運の醸成

(4) 工業地帯の整備

第四、工業の振興

1、産業構達の高度化

2、既存工業の育成に必要な諸施策

3、組織化の促進並びに指導機関の強化

第五、戦後わが国の政治・経済の変革と十勝圏経済に及ぼした影響

1、農業を巡る環境の変化に伴う政策的対応

2、工業を巡る環境変化に伴う政策的対応

3、中小企業の環境変化と工場集団化の動き

4、帯広市における工業団地造成の促進運動の台頭と市の政策決定に至る市議会の対応

第二章 財団法人帯広市産業開発公社の設立

I 団地確保の必要性と団地確保の方法論議

II 帯広工業団地協同組合の設立

III 西帯広開発期成会の陳情

IV 公社の設立・議会提案決意

一、帯広市経済を巡る情勢と公社設立の必要性及び趣旨

第一、帯広市経済の展望と可能性

1、北海道内陸交通体系の変貌と帯広市経済圏の拡大

2、十勝農業の近代化と工業化

3、水と空気が日本一の帯広市における産業の形成

第二、既存工業の集団化を中心とした最近の情勢

1、既存工業の集団化

2、新規工場の立地の芽生え

3、鉄道関係施設の整備拡充の必要性

4、地域開発諸法令の制定

第三、計画的土地利用を中心とした都市基盤整備対策の必要性

1、計画的産業配置のための用地確保とその果す役割

2、関連施設の計画的整備

第四、公社設立の趣旨の創出するメリット

第五、公社事業の目論見案

1、公社の目的と事業

2、公社設立年月日の予定

3、設立当時の資産

4、役員の子定

5、事業計画の概要(当面の事業)

第六、帯広市産業開発公社の設立目的と効果

第七、財団法人、帯広市産業開発公社寄附行為

第八、工業団地の建設方針

第九、設立時における帯広工業団地協同組合の役員並びに組合員

第十、寄附行為の制定—委員長報告と議決

(1) 議案と議決された事項

イ、昭和三十七年度事業計画

ロ、昭和三十七年度収支予算

ハ、昭和三十八年度事業計画

ニ、昭和三十八年度の収支予算

ホ、役員を選任

ヘ、寄附行為の一部変更による評議員制の復活と理事会構成の変更

(2) 公社の基本財産と市からの寄附

(3) 法人設立の許可申請並びに法人の成立

(4) 民法三四条に適合する説明

(5) 「業務運営を市職員をもって援助する」協定

(6) 土地売買契約に伴う協定書

二、帯広市新総合計画の改訂と

これに基づく西帯広地区総合開発計画……………六〇

第一、西帯広地区総合開発構想……………六〇

1、西帯広地区の現況と開発立地条件

- (1) 農業の立地条件
- (2) 農業の零細性、低生産性および農業内部での問題解決の困難性
- (3) 工業の立地条件

2、建設計画の具体的構想

- (4) 西帯広における開発立地条件
- (1) 緑の工場公園の建設
- (2) 帯広都市近代化の促進と産業・生活機能の能率化
- (3) 農業の合理的な工業吸収と農工一体化による産業発展体制の確立

第二、西帯広地区工業総合開発計画……………六三

1、工業計画（中小工業の集団化計画）

2、関連施設計画

- (1) 道路整備計画
- (2) 鉄道関連施設整備計画
- (3) その他輸送関連施設整備計画
- (4) 工業用排水計画
- (5) 電力・ガス施設計画
- (6) 関連商社計画

3、公共サービス施設計画

- (1) 教育機関設備計画
- (2) 産業サービス機関整備計画
- (3) 公園、緑地整備計画

4、住居および生活サービス施設計画

- (1) 西帯広計画地区の人口推定
  - (2) 住居および生活サービス施設計画
- 5、用地造成計画
- (1) 取得造成および処分収支計画
  - (2) 年次別用地取得および処分計画

6、経過と現状

(1) 西帯広地区総合計画の策定に至る経過

7、計画事業の進捗状況

- (1) 用地の確保
- (2) 離農者対策
- (3) 入居状況
- (4) 電力の確保
- (5) 開発委員会の設置

イ、計画小委員会 ロ、用地小委員会 ハ、離農者対策

小委員会 ニ、財政小委員会

8、中央関係省庁の都市開発調査

(1) 新産都市建設断念―低工法指定運動の一本化

(2) 広域指定予定地域による中核都市建設協議会の設立

(3) 低工法一市五町の指定

9、工業立地調査に関する法律と低開発地域工業促進法との

関連とその意義

(1) 低開発地域工業促進法の目的と開発地域

(2) 帯広市の指定となった指定要件

(3) 低工法指定に伴う税法上の特例

10、工業専用地域指定を受けるに至った法的根拠と遵守事項

(1) 工業専用地域の指定と遵守事項

(2) 帯広工業団地入居基準

(3) 帯広流通業務団地入居基準

11、工業団地計画設計図の委託

(1) 計画の方針

### 第三章 公社の事業

#### 第三、工業団地着工式の挙行……………七七

- (1) 計画
- (2) 設計
- (3) 公園緑地
- (4) 用排水施設
- (5) 工場及びその敷地
- (6) 計画図と示された特徴

- (1) 交通事故防止と安全対策
- (2) 国道両側面の緑地帯の設置
- (3) 団地中央東西に縦貫幹線サーブス道路の設置
- (4) 緑地帯の設置
- (5) 鉄道専用線の設置
- (6) 住宅地の設計
- (7) 帯広工業団地開発計画図

#### 第一、用地の取得……………八二

- 1、契約の内容
- (1) 売買価格
- (2) 作物の移転補償
- (3) 公社の指示するまでの耕作管理権
- (4) 離農後の転職、就職、生活安定のための協力
- (5) 附属文書―公租・公課の負担区分―代金支払の方法―土地代の加算金
- 2、契約締結に至った経過
- 述 懐
- (1) 徹夜で対象農家と話し合う
- (2) 下からの声で野党も目を開く
- 3、離農者対策

### 第四章 用地の処分

#### 第二 有限会社 帯広緑化センター事業の概要……………八八

- (1) 就職対策
- (2) 就業対策
- (3) 西帯広工業団地離農者の住宅用地の確保

- 4、農業対策
- (1) 用地斡旋
- (2) 緑化事業

- 5、西帯広緑化事業
- (1) 緑化事業の目的
- (2) 経営組織
- (3) 公社緑化事業に対する公社の保証責任
- (4) 事業の将来構想
- (5) 緑化事業の長期計画

#### 第一、業種別用地の売却価格……………八九

#### 第二、売買契約……………八九

- 1、売買契約書
- 2、附属文書
- (1) 農地転用手続きについて
- (2) 申請書作成にあたっての書類整備の留意点
- (3) 用地の売買契約の締結
- (4) 用地価格及び代金の支払い
- (5) 用地の所有権の移転
- (6) 電力受電申込
- (7) 電話の加入申込
- (8) 道路及び排水工事
- 3、電力受電に関する実施の経過
- 第三、用地購入とその利用経過……………九三

第四、用地造成整備計画	九四
第五、用地処分計画	九五
第六、用地の処分及び入居企業の年次別の実績	九六
第七、工業団地入居選定委員会の発足	九七

1、帯広工業団地入居選定基準	
2、帯広物流流通業務団地入居基準	
3、帯広工業団地事業場設置計画書	
(1) 新設事業場の名称	
(2) 経営内容及び団地内事業場の設置の目的と事業計画の概要	
(3) 必要用地面積	
(4) 事業場建設計画	
(5) 事業場建設資金計画	
(6) 事業場新設に伴う電力・電話敷設計画	
(7) 電話架設	
(8) 添付書類	

## 第五章 市議会における公社の

### 経営状態審議中論議された念書問題

第一、状況	九九
1、市の工業団地造成に対する意欲的な方針	
2、念書問題の発端	
第二、念書と同問題に対する質疑	一〇〇
第三、一〇〇条委設置についての是非をめぐる論議と結末	一〇一

## 第六章 西帯広工業団地附帯住宅地開発基本計画

一、住宅地の確保	一〇三
----------	-----

### 第一、計画の概要

1、地区	2、計画総面積	3、計画人口	4、計画戸数	5、計画年次	6、事業主体	7、住宅団地人口想定	8、住宅団地の立地条件
------	---------	--------	--------	--------	--------	------------	-------------

### 第二、土地利用計画

#### 第三、施設計画

1、道路	2、公園	3、上下水道	4、教育施設	5、商業施設	6、医療施設	7、その他	8、交通施設	9、都市ガス
------	------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------

### 第四、用地分譲計画

1、民有地	
2、公有地	

### 第五、帯広工業団地附帯住宅地の分譲御案内

#### 二、一〇号住宅団地店舗開設

第一、一〇号住宅団地の建設状況と今後の見通し	一〇八
第二、店舗の建設及び賃貸の方法	一〇八
第三、入店の方法	一〇八
第四、営業の方法	一〇八
第五、西帯広商業協同組合の創立	一〇八

1、設立の目的	
2、組織および事業の概要	

#### 三、ショッピングセンターの開設(一〇号団地)

第一、ショッピングセンター開設構想の基本方針	一〇九
第二、入居者の公募	一一〇
第三、入居者の決定と建設及び営業に関する協約書の締結	一一〇
第四、一〇号住宅地ショッピングセンター構想図	一一三

第七章 国鉄貨物駅並びに操車場

動力車基地整備計画の変遷

- 第一、国鉄整備計画を必要とした背景……………一一六
- 第二、市議会国鉄整備委員会の設置と経済団体の動き……………一一六
- 第三、国鉄側帯広貨物駅整備事業決定……………一一六
- 第四、用地交換の経過……………一一七
- 第五、交換が行なわれた年次、契約面積、契約金額……………一一七
- 第六、国鉄ヤード用地縮小変更問題浮上……………一一七
- 第七、西帯広貨物ヤード 規模の縮小……………一一八
- 第八、帯広地区用地処理方針……………一一九
- 1、帯広駅裏国鉄宿舍用地……………一一九
- (1) 土地の処理……………一一九
- (2) 西帯広国鉄施設関連用地―交渉の経過……………一二〇

第九、(参考資料)……………一二〇

- 1、夢破れた処点ヤードの建設……………一二〇
- 2、今後によくの問題点―考えようでは、有利な土地処分で  
プラスも……………一二〇

第十、物資流通業務団地……………一二二

- 1、物資流通業務団地造成の必要性……………一二二
- 2、物資流通業務団地開発決定……………一二二

第八章 帯広工業団地鉄道専用線の敷設……………一二四

- 一、帯広工業団地における鉄道専用線敷設に関する基本計画……………一二四
- 第一、経過と計画の必要性……………一二四
- 1、敷設の規模と範囲……………一二四
- 2、敷設費用の概算……………一二四
- 3、造成主体と所有区分……………一二四

4、幹線施設の資金調達

5、帯広市及び産業開発公社の助成

- (1) 産業開発公社の助成……………一二六
- (2) 帯広市の助成……………一二六
- (3) 用地の貸付……………一二六
- 第二、帯広専用線利用協同組合の設立……………一二六
- 1、設立趣意書……………一二六
- (1) 設立の目的……………一二六
- (2) 組織及び事業の概要……………一二六
- (3) 敷設費用の調達……………一二六
- (4) 工業団地内における鉄道専用線利用予定企業概況……………一二六
- (5) 年次別専用線扱い貨物量……………一二六
- (6) 帯広工業団地鉄道専用線施設概要……………一二六

第三、専用線敷設に必要な手続並びに契約……………一二九

- 1、公社と専用線利用協同組合との使用契約の締結……………一二九
- 2、第二専用線敷設……………一二九

第九章 帯広陸運事務所の移転改築……………一三二

- 第一、経過……………一三二
- 第二、市としての必要性……………一三二
- 第三、移転促進の方法とこれを取巻く諸事情……………一三二
- 第四、移転候補地に関する調査……………一三三
- 第五、帯広陸運事務所移転に関する覚書の交換……………一三三
- 第六、建築交換契約の締結……………一三五
- 第七、不動産売却委託契約・公社―不動産取引業協同組合……………一三七

第十章 北海道立帯広高等職業訓練校 移転開校……………一三九

- 第一、後継者育成機関の充実……………一三九

第二、覚書の交換	一三九
第三、売買契約の締結	一四一
第四、寄宿舎建設用地の寄附	一四一

**第十一章 雇用促進住宅の建設**……………一四三

第一、第一次雇用促進住宅建設の経過	一四三
第二、大成宿舍建設の経過	一四三
1、経過	
2、雇用促進住宅大成宿舍建設の計画	

- (1) 建設戸数
- (2) 住宅の概要
- (3) 建設費概要
- (4) 既雇用促進住宅建設状況
- (5) 雇用促進住宅の法律関係
- (6) 雇用促進住宅の入居条件
- (7) 雇用促進住宅家賃決定方法

**第十二章 帯広市産業技術センターの設置と公社の寄与**……………一四六

第一、設置の必要性	一四六
第二、帯広市産業技術センター建設計画	一四六
1、目的	
2、設置の主体	
3、設置場所	
4、建設年次	
5、供用開始	
6、規模	
7、機能	

**第十三章 寄附行為第三条・第四条の規定による受託事業**……………一五一

第一、寄附行為の改正	一五一
1、公共のために必要な用地の取得	
2、市から委託をうけた事業の執行又は経営	

第二、帯広市学校建設事業の推進に関する協定	一五一
<b>第十四章 帯広市交通センターの業務の受託</b>	一五五

第一、帯広市の告示による当該業務の受託	一五五
第二、契約書	一五五

**第十五章 新帯広空港施設管理業務受託**……………一五八

第一、経過	一五八
第二、委託契約	一五八

**第十六章 帯広工業団地造成十五周年記念事業**……………一六一

第一、帯広工業団地造成にかかる記念事業を昭和五三年度に実施とする趣意及び行事概要(案)	一六一
1、公社長期経営計画上の位置づけと事業の推移	
(1) 用地関係	
(2) 造成関係	
(3) 収支の見込と今後の残事業と記念事業	
第二、記念事業実施の趣旨	一六三
1、行事の概要	
(1) 記念事業行事	

イ、津田の森の公園整備	ハ、
ロ、宮崎濁卑の碑の再建	ホ、
西帯広開拓功労者顕彰碑の建立	ヘ、
涓々洞の修復	ト、
産業技術センター建設助成	チ、
用地提供者顕彰及び団地造成シンボル記念碑の建設	十五周年記念式典
祝賀会の開催	十五年の歩み
編さん	
第三、事業計画原案策定委員会の設置	一六四
1、事業費	

2、実施機能

第四、帯広工業団地造成十五周年事業計画策定委員会の

決定と審議事項……………一六四

1、協議事項とその結果

(1) 事業の名称

(2) 記念碑の建立

(3) 式典と祝賀会の決定

(4) 記念誌の編さん

(5) 事業予算の決定

第五、記念碑・除幕式……………一六六

第六、記念式典……………一六八

式辞・祝辞・祝電披露

第七、祝賀会……………一七〇

団地提供者に対し感謝状を授与・記念品贈呈

第八、記念附帯事業……………一七四

第十七章 新工業団地造成計画と公社の事業……………一七七

第一、経過……………一七七

第二、新工業団地造成計画……………一七七

1、位置図

2、土地所在地

3、事業主体

4、新工業団地造成計画の概要

(1) 本市の工業開発について

(2) 工業団地の必要性

(3) 工業団地造成計画

(4) 用途地域・工業専用地域

(5) 土地の所在

(6) 土地選定までの経過

(7) 土地選定の理由……………一八〇

第三、市の総合開発計画との関係……………一八〇

第四、新工業団地造成計画の決定と公社の事業……………一八〇

第五、新帯広工業団地 分譲要領……………一八一

新帯広工業団地計画平面図・新帯広工業団地予定価格表……………一八二

第六、新帯広工業団地入居基準……………一八六

後 記 ―回顧と発展―……………一八八

1、変動から前進へ……………一八八

2、西帯広総合開発計画と工業団地造成計画……………一八九

3、帯広市産業開発公社の設立と果たした役割……………一九〇

4、事業執行の基本姿勢……………一九〇

(1) 用地の確保

(2) 用地の分譲

(3) 鉄道施設用地用途変更と物資流通業務団地

(4) 西帯広地区ニュータウンの開発

(5) 工業団地の特徴と効果―企業連帯の発生

イ、鉄道施設の利用企業によるもの

ロ、帯広陸運事務

所を中心としたもの

ハ、帯広魚菜卸売市場を中心とし

たもの

ニ、機械、金属工場群の発生

ホ、精密工業の

誘致 へ、工業団地入居企業に及ぼした効果

5、 田本憲吾市長と工業団地……………一九五

(1) 工業団地未整備事業の完遂

(2) 産業技術センターの設置

(3) 公社の用地造成十五周年記念事業の実施

(4) 新工業団地の造成

帯広市の総合計画と工業団地開発に係わりを持った人脈……………一九七

- 1、東京帯広懇談会と名を連ねた人々……………一九七
- 2、有賀喜左衛門氏との出会いと吉村評……………一九七
- 3、帯広商工会議所と工業団地……………一九八
- 4、工業団地造成に係わる直接的人脈……………一九八
- 5、今一庁外にいる団地造成に尽された人々……………一九八

所感……………二〇〇

- 私と工業団地……………二〇〇  
 前評議員 土谷 清……………二〇〇

- 赤城宗徳農林大臣陳情あれこれ……………二〇一  
 元市議會議員 吉田 忠 吾……………二〇一  
 前帯広市農業委員会会長 宮野 永……………二〇二  
 前監事・元評議員 池田重勝……………二〇二  
 発刊を祝して……………二〇二  
 用地提供者代表……………二〇二  
 あの頃をふりかえって……………二〇二

- 元帯広市工業課長 山田 昭……………二〇三  
 工業団地を顧みて……………二〇四  
 前監事 佐藤 温……………二〇四  
 前評議員 佐竹 博……………二〇六  
 二〇年史発刊によせて……………二〇六  
 一層の前進を念じて……………二〇七  
 評議員 佐野 光……………二〇七  
 「ウドのたいぼく」……………二〇七  
 評議員 山本 忠……………二〇七  
 お祝いのことば……………二〇八  
 評議員 柴田 政……………二〇八  
 松 下……………二〇八  
 評議員 武……………二〇八

附 表……………二一〇

- 1、財団法人帯広市産業開発公社 歴代役員……………二一〇  
 理事……………二一〇  
 監事……………二一〇  
 評議員……………二一〇
- 2、団地造成の計画と実績……………二二三

(1) 総用地

- (2) 用地取得計画とその実績……………二二〇
- (3) 用地の処分計画とその実績……………二二〇
- (4) 造成計画とその実績……………二二〇
- (5) 資金需給計画……………二二〇
- (6) 業種別地域契約企業内訳……………二二〇
- (7) 帯広工業団地付帯住宅地入居状況……………二二〇
- (8) 帯広市中央立体駐車場利用状況……………二二〇
- (9) 帯広市より委託を受けた主なる事業……………二二〇
- 3、帯広工業団地契約企業名簿……………二二〇
- 4、帯広工業団地及び附帯住宅地計画用地提供者名簿……………二二六
- 5、新帯広工業団地計画用地提供者名簿……………二三四
- 6、帯広市産業開発公社年表……………二三五
- 7、帯広市工業団地造成事業年表……………二三五

- むすび……………二六五  
 編集後記……………二八三  
 執筆者「森川武義」さん御紹介……………二八四



用地提供者顕彰碑除幕式 田本市長	一六七
顕彰者に刻みこまれた用地提供者名	一七一
記念式典 田本市長の式辞	
昭和五三・一〇・三〇迎賓閣において	一七一
記念式典に用地提供者・来賓に贈った記念品ミニチュアセット	一七二
記念式典に用地提供者に贈った記念品茶釜灰皿セット	一七二
和やかに歓談する祝宴	一七二
祝辞を述べる帯広工業団地(協) 土谷理事長	一七二
宮崎濁卑由来記	一七四
宮崎濁卑の碑(修復後) 昭和五二・一二完成	一七五
〃 (修復前)	一七五
涓々洞の由来記	一七六
修復された涓々洞前庭昭和五二・一二完成	一七六
工業団地内に設置された公共施設の一部	
(帯広市立松葉保育所)	一九一
(帯広市消防署西出張所)	一九二
帯広魚菜卸売市場昭和四四・六・一〇完成	一九二
(道立帯広三条高校グラウンドより校舎を望む)	一九三
〃 (正面)	一九三
(西十一号つくし町内会館)	一九四